



No.68  
2013.11.30

# SEA NEWS



- ① … 高校選手権、埼玉県代表はさいたま市立浦和高校・池田一義監督と一問一答・運営会議開催
- ② … 座談会 第68回国民体育大会、少年男子ベスト8
- ③ … 国民体育大会記録 成年男子・少年男子
- ④ … 大会記録●県内大会 1種社会人・大学・2種高校・3種クラブユース・中学
- ⑤ … 大会記録●県内大会 4種・女子・シニア・フットサル ●県外大会 1種社会人・大学
- ⑥ … 大会記録●県外大会 1種大学・2種高校・3種・女子
- ⑦ … 大会記録●県外大会 シニア・フットサル・審判委員会より・WEB登録システムリニューアル
- ⑧ … インフォメーション・日本代表選出及び結果報告・編集後記

●発行/発行人:会長・相川宗一 編集人:荒川裕治 ●発行所/(公財)埼玉県サッカー協会 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-21-18雁ヶ音ビル204号室 Tel048-834-2002-Fax048-834-2004 <http://www.saitamafa.or.jp/>

## 高校選手権、埼玉県代表はさいたま市立浦和高校！

11月17日に開催された「第92回全国高等学校サッカー選手権大会兼埼玉県高校選手権決勝トーナメント」決勝において、市立浦和高校が今年の全国高校総体3位の正智深谷を1対0で下し、優勝をしました。これで5年ぶり14回目の本大会出場を決めました。1月2日には埼玉スタジアムにおいて、2回戦・初芝橋本(和歌山)との試合に挑みます。「最後の国立」を目指して、がんばってください。

### 池田一義監督と一問一答

—おめでとうございます。新人戦から振り返るとトライしてきた1年だったのではないのでしょうか。

**池田** 時間をかけて育てていくことを考えていました。個々には能力がありますから、いろいろな選手を使いながら、戦えるチーム作りをしてきました。

—関東大会県予選では県準優勝ながら、高校総体予選では3回戦止まりでした。

**池田** 大会に入った時点でチーム力、各選手のモチベーションが下がったことを感じました。ですから結果は想定内でした。特徴のある選手が前に3人いますが、運動量が無かっただけに夏場は苦しいかなと思っていました。負けた後は「走れなかったら、秋はないよ」と言い続けましたね。ただ、全体の意識は高かったので、よく耐えてくれました。

—振り返って、ポイントになる試合は。

**池田** 西武台戦を勝てたのが大きかったと思いますが、その前に狭山ヶ丘戦でセンターバックの2人が伸びたことを実感できました。守備の安定によって、安心して戦術を考えられるようになりました。ただ、どの試合も常にチャレンジャー精神を持って戦いました。実際、常に劣勢となりましたし、そこをひっくり返す気持ちの強さがありました。

—最後にメッセージを。

**池田** 試合までプレーの質を上げて行きたいと思っています。県代表としてのプライドを持って、一戦一戦、大事に戦っていきます。応援、よろしくをお願いします。



池田一義監督



### 運営会議、開催

10月6日に埼玉スタジアム・ボールルームに於いて、今年度第2回目の「運営会議」が開催されました。

1. 平成25年度上半期(4～9月)収支状況について
2. 夏場の飲水について
3. 国体におけるプロ・アマチュアについて
4. 日本マスターズ報告

1. においては、小高財務委員長より順調に予算執行が行われている報告がありました。合わせて、精算書送付期限の遵守のお願いがありました。

2. に関しては、近年の夏の厳しい暑さ対策として、飲水用に水ではなく、1/2程度に希釈したスポーツドリンクを薦めたいというものでした。埼玉スタジアムではOKが出ています。理解していただきたいのは、既製品は芝にこぼれると枯れてしまうので必ず希釈が必要だということです。今後、県内の施設で理解を広げたいと考えています。また、星野副会長から大会の実地時間の検討(炎天下は避ける)も提案がありました。

3. は、プロとアマの考え方についてです。鹿児島県の選抜チームにクラブから報酬をもらっている選手が出場したことから問題になりました。JFAからこのプロとアマの枠組みについての提案が求められていましたが、天沼1種委員長から「選手証での判断を」という意見を採用させていただきました。

4. は、県選抜の富岡団長に出席していただき、感想をお聞きしました。来年度はさいたま市での開催が決まっています。

その他として、秋山4種委員長より、来年度のリーグ戦を8人制への変更(4種選手権は11人制のまま)が報告されました。また、越谷の竜巻被害の状況が高橋東部地域協議会長よりあり、「しらこぼと陸上競技場」は芝の張り替えにより来年秋以降から、サブは4月以降の利用が可能になるとの報告がありました。改めて、被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。



# 「ベスト8は最低限の結果」

## ～スポーツ祭東京2013第68回国民体育大会、少年男子ベスト8～

東京国体において、ベスト8に導いた山崎稔監督(入間向陽高校教諭)、岡本隆吾コーチ(大宮アルディージャユースコーチ)、そして大森健司県高体連技術部長に話を伺った。

### 選手たちの自主性を重んじて

—ここまで持ち上がって担当していた小茂田さん(佳郁氏・県教育局)が離れられて、3月からは山崎さんが担当されることになりましたね。

**大森** 山崎さんが快く引き受けてくれました。監督として国体を戦った一昨年、青森に初戦で負けた悔しさを晴らしていただきましたと思いました。

**山崎** 3月に岡本さんに会ったとき、基本線は本大会に向けての話をしてしまいましたが、細かい話はしなかったように覚えています。これまでのトレセンを引き継ぎ、子どもたちの良さを伸ばして、好きにやってほしいという話をしましたね。

**岡本** そうですね。

**山崎** あとは関東トレセンリーグを戦う上で、相手チームに「埼玉、すごいな」という部分をせればいいねとも話をしました。

**岡本** そういう話は覚えています。いろいろなサポートはしてくださる中「思い切ってやればいい」と言っていたいただきました。いろいろなチームから選手がミックスされた中で、観ている皆さんが共感できるようなチーム作り、結果を出したいと思っていました。

—今年のチームのビジョンは?

**岡本** ボールを失わず、攻撃の時間を長くするサッカーを目指しました。私たちは、毎日選手たちを見ているわけではありません。練習に集まった中で同じサッカーができるかどうか悩みましたが、あるとき思ったのは選手同士で感じるものはあるだろうということでした。選手の自主性を重んじて、こちらの考えを押しつけないようにしました。基本線は伝えながらも、判断は選手たちに任せたのです。もちろん、いいプレーは誉め、よくないプレーにはアドバイスをしました。選手たちが「ゲームは自分たちで作っていくんだ」という自覚はありましたね。

—大森さんは、それを外からどのように見ていらしたんですか。

**大森** この場合はチームづくりをするためではありません。しかし、ゲームはあるので共通理解を持つことが一番です。ただ例年に比べて今年は、ストロングな部分も多く見られましたが穴も多く、さらに“チーム”っぽさがありました。

チームっぽい、というのは、みんながそれぞれのプレーを理解していたところですか。変な話ですが、個々を見ていつもならば「レッズらしいな」「アルディージャらしいな」と思うのですが、「あれっ、どっち?」と思うことがしばしばありました。それだけ、プレースタイルではなく、個人のベーシックな能力が高く、プラスタレント性もあったということだと思えます。

トレセンリーグでは前期3勝して、関東ブロック大会は1対0で神奈川を破って本大会に出場しましたが、どの試合も勝つべくして勝った、という内容だったと思います。ですから、今年は優勝を、と思っていましたが、準々決勝では幼い部分が出たと思います。



山崎 稔監督



岡本隆吾コーチ

—それに対して、山崎さん、いかがですか。

**山崎** 最初のトレーニングを見たときは「上手いけれど、千葉との初戦(トレセンリーグ)をやってみないとわからないな」と思ったのが正直な感想でしたが、試合を見たら、それぞれがしっかりとしたベースがあって、個々の特徴を出しているんですね。ドリブルが得意な選手もしっかりつなげるし、体をしっかり張れる選手でも、ビルドアップに関わることができる。岡本さんが求めた「人とボールがよく動くサッカー」ができていたと思いました。

神奈川に1対0で勝った試合も、内容的には思うとおりの展開でした。サイドでの食いつかせ方、使い方などは「その通り!」というプレーができていました。ここでベスト8、いやベスト4は狙えると思いましたね。

**岡本** 選手たちはみんな素直でした。純粋に「まずやってみよう」とトライしてみる。こういうところがいいところだと思いました。またそれが強さに繋がったのだと思うのです。

逆にメンタル的に「もっとやろう」という気持ちが出て来なかったのが残念でした。こちらが伝えたことに対しては「こうすればいいんだ」と理解はしてくれますし、実践もしてくれる。でも、そこからの発展性がありませんでした。いや、チームとして戦おう、勝ちたいという気持ちはすごく出ていたんですよ。大事なゲームでもプレッシャーを楽しむ余裕もありましたし。

—選手たちにはもっと食いついて欲しかったですか?

**山崎** 難しいですね、中には過緊張している子もいましたからね。本大会の直前合宿には20人呼んだのですが、バックアップの子が泣きながら思いを伝えようとしていたり、選ばれた子もしっかりと決意表明してくれたり……今回3回目の国体でしたが、初めて見る光景でした。

### 鼓舞できる選手がいれば

—ベスト8という結果に対しての感想はいかがですか。

**山崎** ここまでくればいいということではなく、課題も多かったですからね。まあ、メンタイルの弱さだけで総括していいのかどうか、と。ベスト8は最低限の結果であり、もっと活躍させることができたと思いますね。前期に勝っていた東京に負けたというのが……。

**岡本** 負けたというのは悔しいです。関東ブロック大会のときはいい感じで送り出せたのですが、本大会では「ちょっと言い過ぎたかな」と思ったことが選手にも伝わったみたいです。これは私自身の勉強です。もっと堂々と戦わせることができればよかったですね。

—残った課題は?

**岡本** 前線から厳しいプレッシャーを受ける中で、ボールをどう動かせばいいのか。ゲームの中で、外から伝えることが大事ですね。

**大森** 7月のトレセンリーグが3対1で東京に勝ちました。こちらも相手はわかっているし、東京も埼玉が強いのはわかっています。ただ国体の雰囲気もあって、岡本さんも「選手たちが緊張していますよ」と言っていましたよね。試合前のミーティングでは焦点が合っていない選手もいましたからね。それでも、試合が始まってしまえばというのはありました。しかし、前半の立ち上がり



大森健司技術部長

りに同じところから3回フリーキックを蹴られて、3回目に入ったわけですが、ありえない失点でした。あそこからちょっとした歯車がずれていったんですね。

あそこで思ったのは、チームの中で「大丈夫！」とみんなを鼓舞できる選手がいれば。みんな一生懸命でいい選手なのですが、選手とスタッフの間に入れる選手がいてくれればよかったかな、と。でも、チームを作る場ではないので、たまたまいなかっただけなんです。それも「埼玉スタイル」なんですかね。あと印象的だったのは、試合後のロッカールーム。本当がっかりしていました。個としてハートのある選手ばかりでした。今後が楽しみです。

—なるほど。ちなみに、埼玉らしさというのは、どういうものだと認識されていますか。

**大森** 他県の人によく言われるんですが「上手くて（プレーが）こざいなんだけれど、勝負弱い」というところです。「埼玉は上手いけれど、どうにかなる」とも言われます。気持ちで丸め込める、ということでしょうか。ならば、もっと泥臭くやればいいのかということなのでしょう。いや、実際は泥臭いんですけど、もっとプレーで出してもいいのかなというのはありません。

**岡本** 自分が現役時代の頃は、ガムシャラさでやってきました。ムダなことはやらない、ではなくて、もっと人のために動き、プレーすることが大事だと思っていました。そう考えると、ハードワークや献身的な動きというのは足りなかったと思いますね。

—チームの立ち上げのとき、現役時代のプレーをまとめたビデオでも見せればよかったのでは？

**岡本** いいですよ（笑）。でも、みんなのいいところを引き出してあげたいと思っていましたね。こちらから求めるだけでなく、引き出して上げて、次に繋げてくれればと。そこから課題は出てくるのかなと思っていました。課題が見えたところで、ガムシャラさが必要になってくると思います。ここからだと思いますね。今年高校に入って、周りの強さや激しさを感じているところです。今持っている技術を活かすには、何が必要かを感じていると思いますよ。やらないと。

**大森** クラブと高体連がある中、お互いのよさを出し合いたいですね。選手の技量はクラブの方が上かもしませんが、高体連の指導者もがんばっています。指導者の交流をしたいですね。講習会というよりも、同じ試合を共にコーチングする場があるといいなと思います。

—指導者の交流は取り組んでいただきたいですね。さて、駆け足で振り返っていただきありがとうございます。後期のトレンリーグも残っています。引き続き、よろしくお願いします。

### 第68回国民体育大会サッカー競技（少年男子）

9月29日～10月3日 味の素スタジアム他

2回戦 **埼玉県 1-0 静岡県**

得点者：56分 中塩大貴

準々決勝 **東京都 3-0 埼玉県**

※ 優勝は東京都



少年男子 準々決勝 埼玉県 vs 東京都

## 成年男子～1回戦で敗退

### 第68回国民体育大会サッカー競技（成年男子）

9月29日～10月3日 味の素スタジアム他

1回戦 **埼玉県 0-3 岩手県**

※ 岐阜県が優勝

#### 秋山健二コーチ

「全国との（力の）差はそれほどないと感じましたが、徐々に全国レベルを戦う中で、その『経験』の差は大きかったと思います。

試合としては、35分ハーフの試合で、2点目を取られてはいけません。これが敗因です。今後、このような大会で試合ができるよう経験をもっと積み、糧としていきたいと思います。

これは個人的な思いですが、『継続性』が必要だと思うのです。私たちは3年前に関東予選を『経験』し、そのおかげで今年はギリギリで突破できました。さらに本大会を『経験』し、厳しさを改めて認識したところです。だから次が大切だと思っています。本大会出場の『経験』を次に生かすためにも、県全体で継続的な取り組みを考えていく必要があると思います」



成年男子 1回戦 埼玉県 vs 岩手県

#### 成年男子 監督 大野恭平（さいたまサッカークラブ）

番号	位置	選手名	チーム名
1	GK	上原 克彬	さいたまサッカークラブ
2	DF	鶴田 純	AC アルマレッザ飯能
3	DF	吉住 敦	日立ビルシステム
4	DF	石丸 皓三	さいたまサッカークラブ
5	DF	鎌田 雄	さいたまサッカークラブ
6	MF	柳沢 祐司	パイオニア川越
7	MF	大野 恭平	さいたまサッカークラブ
8	MF	工藤 淳平	さいたまサッカークラブ
9	FW	矢内 徹	大成シティ坂戸 FC
10	FW	三浦 大輝	流通経済大学
11	FW	鈴木 竜基	大成シティ坂戸 FC
12	GK	小川 駿	さいたまサッカークラブ
13	MF	小松 靖和	さいたまサッカークラブ
14	DF	甲能 光	さいたまサッカークラブ
15	FW	宮島 利幸	さいたまサッカークラブ
16	MF	藤崎 良	さいたまサッカークラブ

#### 少年男子 監督 山崎 稔（埼玉県立入間向陽高等学校）

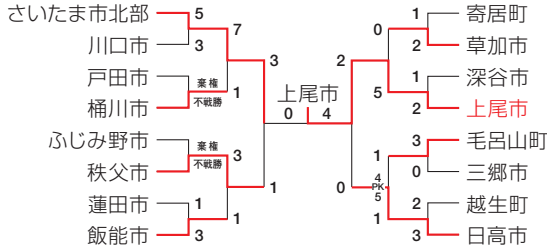
番号	位置	選手名	チーム名
1	GK	加藤 有輝	大宮アルディージャユース
2	DF	朝妻 佑斗	大宮アルディージャユース
3	DF	東 伸幸	浦和レッドダイヤモンズユース
4	DF	川上 開斗	浦和レッドダイヤモンズユース
5	DF	野崎 玲央	大宮アルディージャユース
6	MF	高橋 聡史	浦和レッドダイヤモンズユース
7	MF	松崎 快	大宮アルディージャユース
8	MF	川田 拳登	大宮アルディージャユース
9	FW	松澤 彰	浦和レッドダイヤモンズユース
10	MF	黒川 淳史	大宮アルディージャユース
11	FW	岩本 直也	FC 東京 U-18
12	GK	佐藤 弘規	東京成徳大学深谷高等学校
13	DF	中塩 大貴	浦和レッドダイヤモンズユース
14	MF	藤沼 拓夢	大宮アルディージャユース
15	MF	堀内 千寛	浦和レッドダイヤモンズユース
16	FW	新井 瑞希	浦和レッドダイヤモンズユース

## 大会記録 ● 県内大会

### 1種・社会人

#### 2013年度県民総合体育大会兼市町村対抗戦

7月21日～9月22日 埼玉スタジアム第4グラウンド他



※優勝は上尾市

### 大学

#### 平成25年度第46回埼玉県大学サッカーリーグ戦

●全日程終了

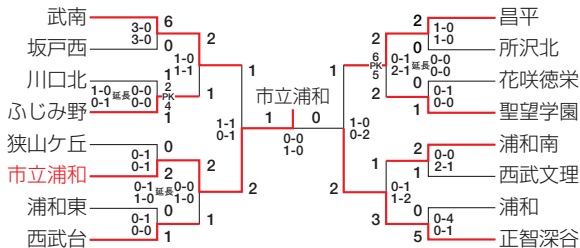
順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	尚美学園大学	10	1	3	41	19	+22	31
2	埼玉工業大学	9	2	3	33	16	+17	29
3	共栄大学	8	0	6	35	28	+7	24
4	文教大学	7	2	5	31	22	+9	23
5	城西大学	6	2	6	24	22	+2	20
6	獨協大学	5	2	7	24	39	-15	17
7	埼玉大学	4	3	7	19	24	-5	15
8	芝浦工業大学	0	2	12	13	51	-38	2

※優勝した尚美学園大学、2位の埼玉工業大学が関東大学サッカー大会に出場する。

### 2種・高校

#### 平成25年度第92回全国高等学校サッカー選手権大会 兼 埼玉県高校選手権2次予選 決勝トーナメント

10月12日～11月17日 埼玉スタジアム他



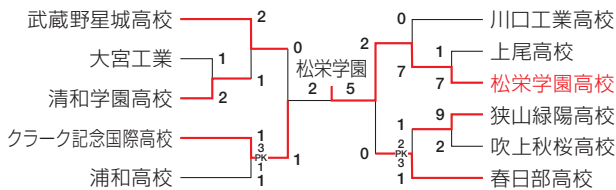
※優勝は市立浦和高校。5年ぶり14回目の出場



決勝 市立浦和 vs 正智深谷

#### 平成25年度県民総合体育大会 兼 関東地区高等学校定時制通信制サッカー大会埼玉県予選

10月6日～27日 与野八王子グラウンド他

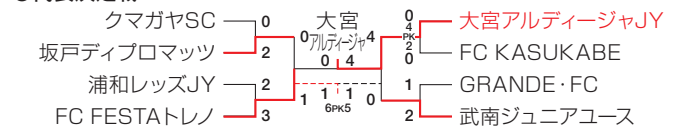


※優勝した松栄学園と準優勝のクラーク記念国際が関東大会に出場する。

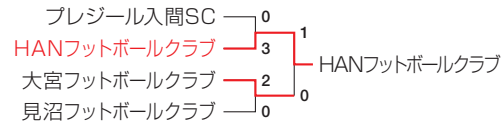
### 3種

#### 埼玉新聞社権争奪第22回埼玉県ユース(U-15)選手権大会 兼 高円宮杯第25回全日本ユース(U-15)サッカー選手権埼玉県予選大会

10月14日～11月2日 さいたま市秋葉の森公園サッカー場他



#### ●第5代表決定戦

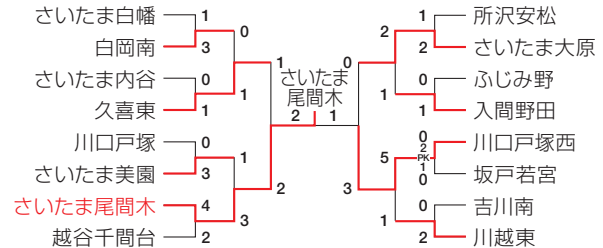


※優勝は大宮アルディージャ。上位5チームとクマガヤSSC(関東1部)、グランデFC(関東2部)が関東大会に出場する。

### 中学

#### 平成25年度埼玉県中学校新入体育大会 兼 第26回県民総合体育大会 兼 第23回テレビ埼玉旗争奪サッカー大会

11月7日～17日 埼玉スタジアム他



※優勝はさいたま市立尾間木中学校。



決勝 さいたま尾間木 vs 川口戸塚西

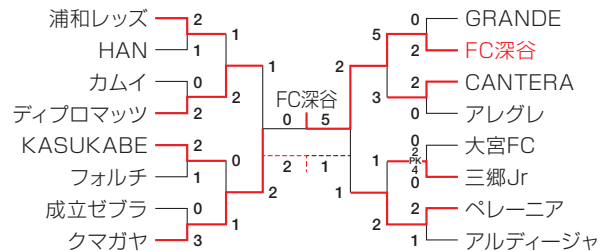


さいたま市立尾間木中学校

### クラブ

#### 第23回埼玉県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会

9月21日～11月23日 熊谷スポーツ文化公園補助競技場他



※優勝はFC深谷

## 4種・少年

### 第42回埼玉県サッカー少年団中央大会

11月10日～17日 埼玉スタジアム第2グラウンド他

浦和三室サッカー	2	0	大宮日進スポーツ少年団
越谷P.Cキッカーズ	1	2	上福岡少年少女SC
尾山台イレブン	1	0	サンシンサッカー
レアル狭山Jr.	0	0	川越ヤングスサッカー
新座片山FC少年団(B)	0	0	上尾朝日
江南南サッカー(A)	2	3	北浦和サッカー
新座片山FC少年団(A)	6	3	FC鶴ヶ島
FC宗岡	0	2	草加東サッカー

※江南南サッカー少年団(A)が優勝。



準決勝 江南南(A) vs 浦和三室



準決勝 上尾朝日 vs 上福岡少年少女



決勝 江南南(A) vs 上尾朝日



江南南サッカー少年団(A)

## 女子

### 第5回埼玉県女子ユース(U-15)秋季サッカー大会

11月4日～24日 熊谷市妻沼葛和田サッカー場他

エルフェン狭山	5	0	大宮エンジェルス05
白岡SCL U-14	0	4	
クラブ与野	2	5	
越谷レディースF	0	1	
白岡SCL	5	1	
川口リリース	0	3	
大宮FC99	0	4	
大宮エンジェルス05	3	3	

※大宮エンジェルス05が優勝

### 埼玉県少女サッカー大会第25回記念大会 兼 第26回関東少女サッカー大会埼玉県予選

10月6日～14日 吉見町ふれあい広場陸上競技場他

SEフィリアFC	2	0	戸南ボンパース
宮原サッカーガールズ	0	0	日進SSレディーズ
東大宮エンジェルス	3	1	TSガールズ
戸塚FCガールズ	1	0	熊谷プレシオッサ
川越女子ジュニアSC	0	2	熊谷リリース
浦和ラッキーズFC	2	0	SC和光ベレーザ
吉見エスカーラFC	1	1	白岡・青義キッカーズ
狭山女子FC	1	1	バルセロ毛呂山レディーズ

※TSガールズが初優勝。準優勝の東大宮エンジェルスと共に関東大会に出場する

## シニア

### 第26回埼玉県総合体育大会(O-40) 兼 第2回全国シニア(O-40)サッカー大会埼玉県予選

9月29日～11月24日 熊谷スポーツ文化公園他

クマガヤSC	1	0	東松山OP
川越シニア	4	0	VAMOS鳩山
所沢バッカース	4	2	戸田シニア
小鹿野BU	0	2	大宮シニア
上尾シニア	0	0	行田グレイト
越谷シニア	0	1	八潮シニア
東春'72	1	0	西武クラブ・飯能
サンシンシニア	4	6	川口シニア

※優勝は東松山OP

## フットサル

### 2013年度第10回埼玉県女子フットサルリーグ

●全日程終了(2ndステージ結果)

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	Fukaya	7	1	2	62	21	+41	22
2	レスト戸田	7	1	2	57	29	+28	22
3	イフ	6	1	3	41	27	+14	19
4	chechio	3	1	6	12	29	-17	10
5	I.F.C/ems	2	2	6	16	39	-23	8
6	GRANDE	2	0	8	16	59	-43	6

## 大会記録●県外大会

### 1種・社会人

#### 第47回関東社会人サッカー大会

11月16日～12月1日 ひたちなか市総合運動公園陸上競技場他

1回戦	早稲田ユナイテッド	1-1	バイオニア川越事業所サッカー部 (4PK2)
	クマガヤサッカースポーツクラブ	3-0	CERVEZA FC東京
			FC TIU 2-0 山梨学院大学ベガサス
			アルドール狭山FC 1-2 かながわクラブ
2回戦	早稲田ユナイテッド	3-2	クマガヤサッカースポーツクラブ
			FC TIU 2-4 慶應BRB

※埼玉県勢は関東リーグ昇格ならず。

### 1種・大学

#### 第46回関東大学サッカー大会

11月3日～11月24日 鴻巣市陸上競技場他

●予選リーグ

Aブロック	尚美学園大学	1-4	明海大学
	尚美学園大学	2-1	山梨学院大学
	尚美学園大学	1-3	上武大学
Bブロック	埼玉工業大学	0-2	日本大学
	埼玉工業大学	2-0	東京経済大学
	埼玉工業大学	1-1	産業能率大学

※尚美学園大学はブロック4位、埼玉工業大学は産業能率大学と勝ち点及び総得点・対戦結果が同一であったため、抽選の結果、産業能率大学がブロック2位となり昇格決定戦に進出しました。

JR 東日本カップ 2013 第87回関東大学サッカーリーグ戦

●2部 全日程終了

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	東京国際大学	13	6	3	48	22	+26	45
2	駒澤大学	13	6	3	47	25	+22	45
3	関東学院大学	10	6	6	37	28	+9	36
4	神奈川大学	11	2	9	45	37	+8	35
5	青山学院大学	9	7	6	33	29	+4	34
6	東京農業大学	10	3	9	29	29	±0	33
7	法政大学	8	5	9	40	39	+1	29
8	東京学芸大学	7	8	7	26	28	-2	29
9	平成国際大学	7	6	9	30	40	-10	27
10	拓殖大学	6	5	11	34	34	±0	23
11	朝鮮大学校	5	5	12	19	36	-17	20
12	東海大学	3	1	18	19	60	-41	10

※東京国際大学は、関東2部昇格後、1年で1部に昇格。埼玉県の大学としては、初の関東1部昇格を果たした。

2種・高校

第28回関東地区高等学校定時制通信制サッカー大会

11月16日、24日 埼玉スタジアム第3グラウンド他

1回戦 都立町田高校 8-1 クラーク記念国際高校  
平塚商業高校 6-2 松栄学園高校

※優勝は平塚商業高校

3種

2013 関東リーグ(U-15)サッカーリーグ

●1部 全日程終了

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	浦和レッドダイヤモンズJY	15	1	6	69	24	+45	46
2	柏レイソルU-15	14	3	5	54	22	+32	45
3	横浜F・マリノスJY	14	2	6	56	26	+30	44
4	大宮アルディージャJY	13	2	7	44	29	+15	41
5	東京ヴェルディJY	13	1	8	43	34	+9	40
6	ジェフユナイテッド市原・千葉U-15	12	1	9	30	37	-7	37
7	横浜FC	11	0	11	40	46	-6	33
8	川崎フロンターレU-15	9	5	8	38	28	+10	32
9	鹿島アントラーズつくば	7	2	13	28	45	-17	23
10	FC東京U-15深川	5	2	15	26	45	-19	17
11	クマガヤSC	4	2	16	26	69	-43	14
12	鹿島アントラーズFC JY	4	1	17	18	67	-49	13

●2部 全日程終了

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	横浜F・マリノスJY追浜	19	0	3	67	22	+45	57
2	三菱養和SC美鶴JY	13	5	4	46	20	+26	44
3	NPO法人ワセダクラブForza'02	11	5	6	34	20	+14	38
4	前橋FC	10	5	7	37	31	+6	35
5	GRANDE FC	10	4	8	33	31	+2	34
6	湘南ベルマーレJY	9	6	7	33	25	+8	33
7	鹿島アントラーズノルテ	9	3	10	28	28	±0	30
8	柏レイソルアライアンスアカデミーTOR'02	8	5	9	30	34	-4	29
9	ヴェルディSS小山	7	4	11	38	44	-6	25
10	ヴァンフォーレ甲府JY	7	4	11	25	32	-7	25
11	WINGS U-15	2	8	12	19	40	-21	14
12	ザスパ草津	2	1	19	17	80	-63	7

※クマガヤSCは来年度は2部で戦う

女子

Plenus なでしこリーグ 2013

●全日程終了

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	I神戸	16	0	2	62	13	+49	48
2	日テレ	12	2	4	36	15	+21	38
3	湯郷ベレ	10	4	4	31	19	+12	34
4	伊賀FC	8	4	6	20	17	+3	28
5	ベガルタ	8	4	6	23	24	-1	28
6	浦和	6	3	9	23	26	-3	21
7	ジェフL	5	6	7	15	20	-5	21
8	新潟L	5	4	9	27	32	-5	19
9	吉備国大	3	3	12	17	49	-32	12
10	大阪高槻	0	4	14	5	44	-39	4

2013年度第19回関東女子サッカーリーグ

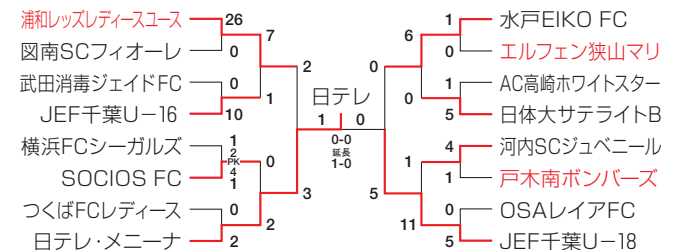
●全日程終了

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	早稲田大学	9	5	0	44	8	+36	32
2	浦和レッズユース	7	3	4	28	19	+9	24
3	日テレメニーナ	7	1	6	26	31	-5	22
4	関東学園大学	7	0	7	25	25	±0	21
5	筑波大学	5	3	6	22	25	-3	18
6	武蔵丘短期大学	5	2	7	16	15	+1	17
7	太田レディース	4	2	8	15	39	-24	14
8	尚美学園大学	3	2	9	15	29	-14	11

第17回関東女子ユースサッカー選手権大会 兼

第17回全日本女子ユースサッカー選手権大会関東地区予選

10月19日~11月3日 埼玉スタジアム第2グラウンド他



※優勝は日テレ・メニーナ。上位4チームが本大会に出場する。

第26回関東少女サッカー大会

11月16日、17日 藤岡市庚申山公園サッカー場他

●予選リーグ

Bブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	LaCiruela成田U-12	1	2	0	2	1	+1	5
2位	TSガールズ	1	1	1	2	2	±0	4
3位	調布FCステラ	1	1	1	1	2	-1	4
4位	武田消毒ジェイドFC	1	0	2	4	4	±0	3

Cブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	パディF.C.	3	0	0	11	0	+11	9
2位	東大宮エンジェルス	2	0	1	9	2	+7	6
3位	かずさフラワーズ	0	1	2	3	10	-7	1
4位	FCスマイル	0	1	2	2	13	-11	1

●5~8位決定トーナメント

横浜ウインズ 1-0 TSガールズ  
東大宮エンジェルス 2-0 東小沢FCバンビーナ  
5位決定戦 横浜ウインズ 1-3 東大宮エンジェルス  
7位決定戦 TSガールズ 1-1 東小沢FCバンビーナ (2PK4)

※優勝はパディF.C。東大宮エンジェルスが5位、TSガールズが8位

## シニア

### 第1回全国シニア(40歳以上)サッカー大会関東予選会

6月23日 熊谷スポーツ文化公園他

#### Aブロック

クマガヤサッカースポーツクラブ 2-0 千葉四十雀サッカークラブ

#### ●第1代表決定戦

クマガヤサッカースポーツクラブ 3-2 横浜シニア  
(延長)

※クマガヤサッカースポーツクラブと渋川シニアサッカークラブが関東代表として本大会に出場する

### 第26回全国健康福祉祭こうち大会 ねんりんピックよさこい高知2013

10月26日、28日 高知県春野総合運動公園他

Fブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉県	3	0	0	5	1	+4	9
2位	鹿児島県	2	0	1	3	1	+2	6
3位	愛媛県	1	0	2	3	4	-1	3
4位	相模原市	0	0	3	1	6	-5	0

Jブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	宮崎県	1	2	0	2	1	+1	5
2位	仙台市	1	1	1	3	2	+1	4
3位	さいたま市	1	1	1	3	3	±0	4
4位	大阪市	1	0	2	2	4	-2	3

### 第1回全国シニア(40歳以上)サッカー大会

11月9日~11日 J-GREEN堺

●Aグループ クマガヤSSC 0-5 愛知県選抜マスターズ0v-40  
いわきシニアFC 2-3 クマガヤSSC  
三菱重工長崎シニア 2-1 クマガヤSSC

※クマガヤSSCはグループ3位。優勝は兵庫シニア40選抜ボニータス



## フットサル

### 第10回全日本女子フットサル選手権大会関東大会

10月12日、13日 渋川市渋川総合体育館

#### ●1次ラウンド

グループB		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	FOREST ANNEX	1	1	0	6	1	+5	4
2位	シュートアニージャ	1	1	0	5	1	+4	4
3位	FFC Estrela NOVO川口	0	0	2	0	9	-9	0

グループD		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	CAFURINGA BOYS 東久留米	1	0	1	7	4	+3	3
2位	SAICOLO	1	0	1	2	1	+1	3
3位	Amaralo/峰FC	1	0	1	3	7	-4	3

※本県代表2チームは1次ラウンド敗退。優勝はバルドラール浦安ラス・ボニータス

## 審判委員会より

### ●長年お疲れ様でした ~久下智さん、佐藤敬太郎さん~ 岡田泉審判委員長より

長く2級審判として、県内外で活躍されていたお二人が審判の現場から離れることになりました。お疲れ様でした。岡田委員長から労いのメッセージです。

「二人とも、この10年、トップレフェリーを目指し努力を続けてくれました。共に研究心は高く、積極的に審判活動をしていただいたことを感謝致します。県内のレフェリートレセンでは、若い人への見本となってくれました。もっと、自らの経験、失敗を話してくれる場を作ればよかったと思っています。

久下さんはいい審判指導者になってくれると思っています。これまでの経験をベースにして、もっと勉強していただき、若い審判を育ててほしいと願っています。

佐藤さんは埼玉、関東で得た経験を、新天地の東北で発揮してくれると信じています。

二人とも、サッカーへの情熱を大事にしてくれば、さらに仲間が増えていくと思います。また、立場や場所が変わっても、埼玉のサッカー、日本のサッカーをよくしていこうという意欲は衰えないでください。これからの活躍を期待しています」



久下 智さん 佐藤敬太郎さん

## 2014年4月1日からWEB登録システム(KICKOFF)がリニューアルします

新しいKICKOFFを使うためにはJFA IDが必要になります。

#### ① JFA IDって何?

名前、Eメールアドレス等を登録することで、JFAが発行するIDを取得することができます。それをJFA IDと呼びます。新KICKOFFを利用するためにはJFA IDが必要です。

#### ② JFA IDを取ると何かいいことあるの?

JFA IDを取ることで、今までよりも簡単にKICKOFFを利用できるようになります。1ID for 1サッカーファミリーを合言葉にJFA IDを持っていれば、簡単に他のサービスを利用できる仕組みを実現させる計画です。

#### ③ JFA IDを取るにはどうすればいいの?

JFA IDの取得には以下の2つがあれば簡単に行えます。

☆インターネットに接続できる環境 (インターネットでホームページが見れるパソコン等)

☆メールアドレス (Yahooやgmailなどのフリーメール、携帯電話メール(非推奨)などメールが送受信できるものであれば何でも可能)

#### ④ 誰がJFA IDを取るの?

JFA IDは、誰でも取得することが可能ですが、2014年度はチーム登録責任者、審判、指導者に必須で取得していただきます。※指導者には、ライセンスを持っていないがチームの監督として登録されている方も含まれます。

#### ⑤ いつからJFA IDが取れるの?

JFA IDは、2014年4月1日から取得可能になります。詳細はJFA HPをご確認ください。

<http://www.jfa.or.jp/jfa/topics/2013/93.html>

## インフォメーション

### ●レディースガールズフェスティバル2013 in 埼玉開催

県女子連盟理事長 矢嶋 理子

11月10日、埼玉スタジアム第4グラウンドにおいて、レディースガールズフェスティバル2013 in 埼玉が開催されました。元浦和レッズレディースの木原梢さんと北本綾子さんによるクリニックとゲームで楽しみました。参加者はU-12が11名、U-15が4名、そしてレディースの皆さんが15名でした。

個人で参加された方は、始めはなかなか馴染めないようでしたが、時間と共に和気あいあいとした雰囲気生まれ、笑顔でパス&コントロールやドリブルなどのドリルを楽しんでいただきました。ミニゲームですでに名前を呼び合い、ゴールの後にはハイタッチが見られるなどチームを超えた交流ができたことは大きな喜びでした。最後は年令関係無く2チームに分かれてゲームを行いました。同点となり、最後はU-12の子どものみのPK戦で決着しました。楽しい時間でしたでしょうか。またご参加ください。



### ●JFA キッズ(U-6)サッカーフェスティバル ユニクロサッカーキッズ!開催

4種委員会キッズ委員長 河野 雅明

11月24日、西武ドームにおいて「JFA キッズ(U-6)サッカーフェスティバル ユニクロサッカーキッズ!」が開催されました。参加したのは138チーム(男子1526人、女子168人)、観客の皆さんは5,000人を超えていました。今年も審判は狭山ヶ丘高校のサッカー部をお願いし、スムーズに試合を進行することができました。

西武ドーム側の協力が素晴らしく、グラウンドピッチの作成や警備体制も整っており、子どもたちの動線もしっかり確保できていた上に、グラウンド内でも子供や保護者が自由に動く環境が整っていました。

今回から試合中にインタビューを行い、それをスクリーンに映したことは会場を盛り上げることとなり、保護者からも高い評価



## 編集後記

●今年もあと少しですが、埼玉のサッカーはどうだったのでしょうか。普及・育成・強化から。生涯スポーツ・競技力向上スポーツとして。考えている時間を与えてくれないもんですね。(坂庭)

●新大久保で、なぜか吸い寄せられるように駅前の喫茶店へ。最近のカフェとは違い、いわゆる昔ながらの喫茶店なのですがとても居心地がよくハマりました。これから喫茶店めぐりしてみようかな!(こいち)

●この間まで暑いと思っていた気がするけれど、

ど、気付けばもうすぐ12月! 一年が過ぎるのは本当に早いですね。この時期になっても年の瀬を全く感じないのは、どうしてでしょう……?(かのう)

●長期休暇を取り、ロスまで旅行へ行ってきました! どこへ行っても海外の食は私には合わず、体調不良でした……。また、ロスの夜はやはり危ない。。死ぬかと思いました(笑)。でも、日本以外の国に行くのは色々な刺激があって良いものです! 次はどこへ行くか……!(佐々木)

をいただきました。また、女の子の参加数も昨年に比べ倍近くにのぼり、女の子だけのチーム参加も見られるようになったことは、喜ばしいことでした。

また、参加はしていないチームから視察に来ていたあるコーチからは、ユニクロのバックアップ体制や試合形式(勝敗にこだわらない)など高い評価をしていただき「来年は必ず参加する」と言ってもらったこともうれしいことでした。

### ●2013年度SMCサテライト講座について

今年度も引き続き、SMCサテライト講座を埼玉で開催致します。今回は2月1日(土)、2日(日)、8日(土)、そして特別講座(財務)を9日(日)で開催予定です。応募締切は1月15日(水)。詳細はウェブサイトでご確認の上、ぜひ、ご参加ください。

### ●川口市サッカー協会50周年式典開催

11月2日、ベルヴィ武蔵野において、「川口市サッカー協会50周年式典」が開催されました。SFAからは県立川口高校OBでもある横山謙三副会長が出席し、乾杯の音頭を取らせていただきました。川口市の皆様、おめでとうございます。引き続き、共に埼玉のサッカーの発展に手を取り合ってまいりましょう。



横山謙三 副会長・専務理事



川口市サッカー協会 高橋英明会長

## 日本代表選出及び結果報告

### ●FIFA U-17 ワールドカップUAE 2013

10月17日~11月8日

DF茂木力也、MF斎藤翔太、FW小川紘生(すべて浦和レッズユース)が出場しました。お疲れ様でした。

第1節	ロシア	0-1	日本
第2節	日本	3-1	ベネズエラ
第3節	日本	2-1	チュニジア
ラウンド16	日本	1-2	スウェーデン

※優勝はナイジェリア

### ●FIFA ビーチサッカーワールドカップ Tahiti 2013

9月18日~28日

FP河原塚 毅(ソーマブライア)が出場しました。お疲れ様でした。

第1節	ロシア	4-1	日本
第2節	日本	3-1	パラグアイ
第3節	日本	4-3	コートジボアール
準々決勝	ブラジル	4-3	日本

※優勝はロシア

●まずは発行が少し遅れてしまったことをお詫びいたします。日々めまぐるしく、まさに自分自身の目が回っている状況が続いています。さて、天皇杯の準々決勝、Jリーグで首位を走る横浜F・マリノスとJFLの優勝チームである長野パルセイロの試合がありました。今年見た試合の中でも素晴らしい内容でした。その中で大橋良隆選手(浦和南高出身)がボランチとして躍動していました。今年30歳。来年こそはJ3へ行ってください。皆さん、県外に出た選手にも、ご声援ください。(荒川)